



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月29日

上場会社名 フジッコ株式会社

上場取引所 東

コード番号 2908 URL <https://www.fujicco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福井 正一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当兼管理本部長 (氏名) 山田 勝重 TEL 078-303-5921

四半期報告書提出予定日 2019年8月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	15,563	1.5	936	10.7	1,061	9.8	680	16.2
2019年3月期第1四半期	15,340	0.7	1,048	6.8	1,177	6.8	812	5.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 685百万円 (5.5%) 2019年3月期第1四半期 725百万円 (39.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	22.73	22.72
2019年3月期第1四半期	27.15	27.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	78,599	67,053	85.2
2019年3月期	79,984	66,938	83.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 67,001百万円 2019年3月期 66,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		19.00		19.00	38.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		19.00		19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,500	1.4	2,350	1.2	2,500	0.4	1,750	7.7	58.48
通期	65,000	1.3	5,250	0.7	5,550	0.1	3,800	9.3	126.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	34,991,521 株	2019年3月期	34,991,521 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	5,062,649 株	2019年3月期	5,064,449 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	29,928,397 株	2019年3月期1Q	29,913,343 株

(注)期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)導入において設定した資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式数が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式には、「株式給付信託(J-ESOP)導入において設定した資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式の期中平均株式数が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
(1) 販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦や中国経済減速の影響等で世界経済の不確実性が高まり、先行き不透明な状況となりました。

食品業界におきましては、労働力不足の進行や2019年10月施行予定の消費税増税による更なる消費減速への懸念など、依然として厳しい経営環境となりました。

このような環境の中、当グループにおきましては、2019年4月よりスタートした新・中期3か年計画の下、成長事業の拡大と収益基盤の再強化に取り組むとともに、6月には一部商品の価格改定及び規格変更を実施しました。

売上高は、デザート製品、ヨーグルト製品が前年実績を下回りましたが、豆製品、惣菜製品、昆布製品が前年実績を上回ったことから、155億63百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。

利益面では、外注費、減価償却費及びエネルギー費用等の増加により売上原価率が上昇したことから、営業利益は9億36百万円（前年同四半期比10.7%減）、経常利益は10億61百万円（前年同四半期比9.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億80百万円（前年同四半期比16.2%減）となりました。

製品分類別の販売状況は、次のとおりであります。

惣菜製品では、日配惣菜が前年並みで推移するとともに、包装惣菜では個食ニーズに対応した食べきりタイプの「おぼんざい小鉢」シリーズが引き続き伸長したことから、惣菜製品全体の売上高は前年実績を上回りました。

昆布製品では、塩こんぶが前年実績を下回りましたが、改元に合わせて「よろこんぶキャンペーン」を実施するとともに、首都圏及び近畿圏において佃煮のTVCM放映に連動して拡販に注力したことから、昆布製品全体の売上高は前年実績をわずかに上回りました。

豆製品では、主力である煮豆が前年実績を下回りましたが、大豆の健康効果を表現した「大豆ファースト」のPR効果により蒸し豆が飛躍的に伸長したことから、豆製品全体の売上高は前年実績を上回りました。

ヨーグルト製品では、「カスピ海ヨーグルト」シリーズが引き続き伸長しましたが、通販チャネルのサプリメント「善玉菌のチカラ」が低調に推移したことから、ヨーグルト製品全体の売上高は前年実績をわずかに下回りました。

デザート製品では、「フルーツセラピー」シリーズにおいて、期間限定商品「ゴールドキウイ」等の投入により品群全体の活性化に注力しましたが、デザート製品の売上高は前年実績を下回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億84百万円減少し、785億99百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ11億83百万円減少し、335億15百万円となりました。これは主に、納税及び配当金の支払等により現金及び預金が減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億1百万円減少し、450億84百万円となりました。これは主に、減価償却に伴う有形固定資産の減少によるものです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ14億54百万円減少し、101億13百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ45百万円減少し、14億32百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億14百万円増加し、670億53百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の83.6%から85.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当グループを取り巻く事業環境は、依然として厳しい状況が続いておりますが、当期の連結業績は概ね当初(2019年3月期決算発表)の予想どおり推移すると見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,224	13,801
受取手形及び売掛金	10,595	10,847
商品及び製品	1,097	1,122
仕掛品	325	322
原材料及び貯蔵品	7,164	6,855
その他	294	569
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	34,698	33,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,897	35,997
減価償却累計額	△22,415	△22,627
建物及び構築物(純額)	13,482	13,370
機械装置及び運搬具	27,650	28,286
減価償却累計額	△17,340	△17,731
機械装置及び運搬具(純額)	10,309	10,555
工具、器具及び備品	1,884	1,884
減価償却累計額	△1,491	△1,515
工具、器具及び備品(純額)	392	369
土地	13,377	13,377
建設仮勘定	709	423
有形固定資産合計	38,272	38,096
無形固定資産		
投資その他の資産	335	319
投資有価証券	5,007	5,011
繰延税金資産	129	104
その他	1,547	1,560
貸倒引当金	△6	△7
投資その他の資産合計	6,678	6,668
固定資産合計	45,286	45,084
資産合計	79,984	78,599

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,212	3,981
短期借入金	-	500
未払金	4,022	3,542
未払法人税等	1,270	313
未払消費税等	601	373
賞与引当金	499	131
預り金	237	479
その他	724	792
流動負債合計	11,567	10,113
固定負債		
長期末払金	246	199
退職給付に係る負債	1,163	1,164
従業員株式給付引当金	68	68
固定負債合計	1,478	1,432
負債合計	13,045	11,546
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,566	6,566
資本剰余金	7,472	7,474
利益剰余金	58,158	58,268
自己株式	△6,946	△6,943
株主資本合計	65,251	65,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,742	1,742
退職給付に係る調整累計額	△111	△106
その他の包括利益累計額合計	1,631	1,635
新株予約権	56	51
純資産合計	66,938	67,053
負債純資産合計	79,984	78,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	15,340	15,563
売上原価	9,020	9,267
売上総利益	6,319	6,295
販売費及び一般管理費	5,271	5,359
営業利益	1,048	936
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	85	84
受取賃貸料	23	26
売電収入	14	17
その他	20	11
営業外収益合計	144	140
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	5	6
売電費用	8	5
その他	1	1
営業外費用合計	15	14
経常利益	1,177	1,061
特別損失		
固定資産処分損	-	65
特別損失合計	-	65
税金等調整前四半期純利益	1,177	996
法人税、住民税及び事業税	289	292
法人税等調整額	75	23
法人税等合計	364	316
四半期純利益	812	680
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	812	680

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	812	680
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	0
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	△87	4
四半期包括利益	725	685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	725	685
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

(単位：百万円)

製品情報	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)		増減額	(参考) 前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
惣菜製品	4,955	32.3%	5,000	32.1%	44	20,989	32.7%
昆布製品	4,193	27.3%	4,212	27.1%	19	17,746	27.7%
豆製品	3,125	20.4%	3,276	21.0%	151	13,980	21.8%
ヨーグルト製品	1,752	11.4%	1,742	11.2%	△10	6,803	10.6%
デザート製品	979	6.4%	926	6.0%	△52	3,256	5.1%
その他製品	333	2.2%	405	2.6%	71	1,370	2.1%
合計	15,340	100.0%	15,563	100.0%	223	64,145	100.0%

(注) 増減額は、当第1四半期連結累計期間と前第1四半期連結累計期間との比較で表示しております。